

サンマッシュ

73号

2016・12月

蒟蒻



《特集》 全国サンマッシュ生産協議会

30周年記念（第31回）全国大会
（福岡県福岡市）開催決定

全国サンマッシュ生産協議会スローガン

消費者ニーズに合った、市場性の高い生しいたけを生産しよう！
需要と供給のバランスがとれた秩序ある生産体制を維持しよう！
生産性の高い栽培技術に取り組もう！

全国サンマッシュ生産協議会会報

サンマッシュ 菌類 第73号目次

《特集》30周年記念大会

全国サンマッシュ生産協議会 30周年記念(第31回)全国大会案内	1
全国サンマッシュ生産協議会役員会報告 サンマッシュ生産協議会事務局	2
30周年記念(第31回)全国大会研修会概要 食用菌類研究所	3
視察地紹介 600号の集約型上面栽培の集大成!	5
全国サンマッシュ生産協議会青年部活動報告 サンマッシュ生産協議会事務局	7
30周年記念大会を福岡に迎えるにあたって 九州営業所 所長 小野 進	8
日本きのこ学会参加報告 製造部原種係 景山 弘毅	9
日本菌学会60周年記念大会および菌類観察会参加報告 (株)北研 食用菌類研究所 大前 宗之	11
北研食育プロジェクト食育活動報告 食育推進プロジェクトチーム 島田 美里	13
賛助会員紹介 ダイキン工業株式会社 全国サンマッシュ生産協議会事務局	14
賛助会員紹介 大紀産業株式会社 全国サンマッシュ生産協議会事務局	15
サンマッシュ田野畑だより きのこ生産販売事業部 部長 青木 貴行	16
2011年東日本大震災・福島第一原発事故によるシイタケ風評被害を乗り越えて ~サンマッシュ田野畑の状況を通して~ きのこ生産販売事業部 部長 青木 貴行	19
きのこ採集の楽しみ方、鑑定会の紹介 食用菌類研究所 研究主任 小池 玲英	24
フェロー就任に当たって 食用菌類研究所 井上 貞行	27

「表紙絵」

植物細密画家 野村陽子

ナナカマド

標高1200メートルの清里高原、駅前通りの街路樹はナナカマドです。毎年、真っ赤に燃えるように色づいた葉や実を見るたび、秋の訪れを感じる色を絵にしたいと思っていました。丁度、展覧会でお世話になっていた清里北澤美術館の庭先にあるのを見つけ、早速一枝いただき描きました。

名前の由来は、大変燃えにくいので「七度(ナナタビ)カマドに入れても燃えない」と言われているようですが、そうではないという説もあり、真相は定かではありません。